

令和 新刊案内 令和

『鹿の王 水底の橋』 上橋 菜穂子/著 KADOKAWA T/ウナ
『キャプテンマークと銭湯と』 佐藤 いつ子/ KADOKAWA T/サイ
『部長会議はじまります』 吉野 万理子/作 朝日学生新聞社 T/ヨマ
『マンガ僕たちの日本国憲法』 池上 彰/監修 ホーム社 T323/マン
『通訳者・通訳ガイドになるには』 鍵田 浩章/著 ペリかん社 T366/ヤヒ
『高校一冊目の参考書』 船登 惟希/著 KADOKAWA T375/フヨ
『大学受験案内』【2020年度用】 晶文社学校案内編集部/編集 晶文社 T376/タイ
『ものがたり西洋音楽史』 近藤 譲/著 岩波書店 T762/コシ
『AVISPA MAGAZINE』 [vol. 17] アビスパ福岡 T783/アヒ
『魔法科高校の劣等生』【28】 佐島 勤/著 KADOKAWA TB/サツ
『狼と羊皮紙』【4】 支倉 凍砂/著 KADOKAWA TB/ハイ
『進化の実』【7】【8】 美紅/著 双葉社 TB/ミク



ティーンズのココロ通信 山口市立中央図書館 185号
 令和元年 5月 1日 発行 〒753-0075 山口市中国町7-7
 TEL: 083-901-1040 FAX: 083-901-1144
 Eメール: info@lib-yama.jp



おいしいもの



元号が「平成」から「令和」へと変わり、新しい時代が幕を開けました。そんな令和最初のココロ通信のテーマは、『おいしいもの』です。司書がおいしそうな本をたくさん集めました！ココロ通信では皆さんがもっとたくさんの本と出会えるよう毎月テーマに沿ってさまざまな本を紹介しています。新しい時代もたくさんの本と出会えますように。



●『お菓子の本の旅』

小手鞠 るい／著 講談社 T／コル

アメリカにホームステイしていたが馴染めず、孤独な日々を過ごしていた遥は1冊の本を見つけます。その本に書かれていたレシピとは？そして「お菓子の本」はひょんなことから淳の元に渡ります。悲しみにくれていた淳を勇気づけたレシピとは？

旅をする「お菓子の本」は、遥と淳の人生を大きく変えてくれると共に2人にとって大切なものを運んでくれます。

優しい文章でとても読みやすく、ほんわかした物語です。 (S.M)

●『ぱんぱかパン図鑑』

金子 健一／著 地球丸 T596／カケ

料理研究家でフードユニット「つむぎや」の金子健一さんによるパン図鑑です。トーストやサンドなど、パンの食べ方なんと142種類！バタートーストだけでも18種類あります。とてもシンプルなので手軽に作れるものばかりです。朝食に一手間加えたトースト、昼食のお弁当にもう一手間加えたサンドを作ってみるのもいいですね。パンの写真もおいしそうで可愛くて、料理が苦手な人もこれなら作ってみようかな、と思わせてくれること間違いなしです！ (S.M)

●『3年7組食物調理科』

須藤 靖貴／著 講談社 T／スヤ

舞台は県立高校の食物調理科（シヨクチョウ）。卒業すると調理師免許が取れ、高校からプロの調理人を育てるというユニークな専門課程です。とはいってもれっきとした高校なので、英語や数学、体育の授業ももちろんあります。シヨクチョウでは料理人のたまごたちが、早朝から料理に明け暮れる毎日を送っています。3年7組の米崎恵志は、自分の名前入りの包丁ケースを持って登校し、怒ると恐れ担任の小梅先生やクラスメイトと共に、料理に青春をかけて一味違う高校生活を送ります。美味しいシーンも満載ですよ。 (E.T)

●『クレープ屋で働く私のどうでもいい話』

ただ まひろ／著 KADOKAWA T673／タマ

著者のバイト先のクレープ屋さんに来店するのは、本当にこんな人いるの？と言いたくなるような個性的なお客さんばかり。そんなお客さん達とのやりとりがジワジワきます。読んでいると自然と笑っていました。著者の人間観察力の高さと、それを面白く表現する力が本当にすごいと思います。読み進めていくとクレープはもちろんなのですが、無性にタピオカドリンクが飲みたくなりました。続編もあるのですが、そちらでも相変わらず個性的なお客さんばかりです。 (S.I)

●『異世界でカフェを開店しました。第1巻』

甘沢 林檎／著 アルファポリス T／アリ

ごはんの美味しくない異世界に飛ばされてしまったリサ(料理上手)が、その世界でカフェを開店して、地球の料理を広めるためにがんばるお話です。とにかくリサがとても料理上手で驚きました。自分が異世界に飛ばされて、右も左も分からないところであんな風に動ける気がしません…。おいしそうな描写に、読んでいたらおなかがすいてきました。カフェ・おむすびのレシピ集を是非とも出して欲しいです。現在12巻まで出版されているので、読み応えもバッチリです！ (S.I)

●『おいしい和食のきほん 高校生レストランまごの店』

村林新吾 相可高校調理クラブ／著 岩波書店 T／596／オイ

高校生レストラン「まごの店」を知っていますか？三重県多気町にある店は、将来調理師を目指す高校生が運営する本格的な和食の店。村林新吾先生の指導を受けながら作る料理の美味しさで、行列のできる店になっています。高校生レストランの秘密とは？

昔から伝わる料理の基本を忠実に、だしのとり方、ごはんの炊き方、下ごしらえ、料理のレシピを、クラブ員の実践写真で紹介しています。早速何か作ってみたくなる一冊です。 (E.T)